



大盛況の大館圏域産業祭

(10月25・26日)

ていました。 大館圏域産業祭が2日間にわたって行われ、大館圏域産業祭が2日間にわたって行われ、大館圏域産業祭が2日間にわたって行われ、

大館ちびっこ市民交流会がグリアス田代で開かれ、市内の幼稚園と保育園に通う「年長さん」とその保護者など約千人が、ゲームや歌を楽しみました。

交流会には、市内26園から園児500人が参加。 グリアスの広いアリーナをいっぱいに使い、親 子での体操や子供同士の交流ゲームなど楽しみ ました。



子ども人権デーの集い in 大館南中

(10月28日)

子ども人権デーの集いが南中学校で開かれ、参加した同校の生徒ら約150人が、人権を尊重することを誓い合いました。

集いでは、人権標語コンテストと作文コンテストの 応募作品の中から、市内小・中学生の優秀作品それぞ れ10点ずつを表彰。このうち、県の作文コンテストに



上位入選した児童・生徒4人が、自らの体験を基に作文をそれぞれ読み上げ、助け合う気持ちの大切さや、いじめをなくしていこうと、人権の大切さを訴えました。

比内駅伝・中野Aチーム2連覇(10月25日)

第24回比内縦断駅伝大会が、比内ベニヤマ荘から 比内体育館まで8区間18.1kmのコースで行われ、 中野Aチームが2連覇を達成しました。

大会には、14チームが参加。激しく降り続く雨の中、中学生から70代までのランナーたちは沿道の家族や住民らの熱い声援を受けながら、各中継所でたすきをつないでゴールを目指しました。



人権の大切さを訴えました